

若鮎だより

第65号

2024
春号

ご自由にお持ち帰りください。



◆主な内容

病院理念と基本方針	1
巻頭あいさつ	2
新任者紹介	3
診療科紹介	5
職場紹介	6
トピックス①	7
県民健康講座	8
トピックス②	9
新任研修医紹介、研修医日記	10
地域医療機関紹介	11
各部署だより	12
お知らせ	13
お知らせ、寺尾院長退任挨拶	14

高千穂鉄道にて（臨床工学科：出水拓也さん撮影）

宮崎県立延岡病院

〒882-0835 延岡市新小路2丁目1-10

TEL 0982-32-6181

FAX 0982-32-6759

URL: <https://nobeoka-kenbyo.jp>



宮崎県立延岡病院

理念

患者さん本位の良質で安全な医療の提供

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、理解と納得に基づく安全で信頼される医療を行い、患者さんの立場に立った医療の提供に努めます。
2. 高度で先進的な医療に取り組み、地域の中核病院として質の高い医療の提供に努めます。
3. 二次・三次救急医療に取り組み、公立病院として地域住民が安心できる医療の確保に努めます。
4. 地域の医療機関との連携と地域社会に密着した保健医療活動を進め、開かれた病院として地域の保健・医療の向上に努めます。
5. 医療従事者として常に知識・技術を高め、質の高い医療の提供に努めます。

患者憲章

県立延岡病院は、病院の理念に則り、医療の中心は患者さんのためであることを深く認識し、一人一人の患者さんに次のような権利と責務があることを宣言します。

1. 良質な医療を平等に受ける権利

社会的地位、人種、信条等を問わず、安全に配慮した良質な医療を平等に受ける権利があります。

2. 知る権利

病気、検査、治療、予後等について、理解しやすい言葉などで納得できるまで、十分な説明を受ける権利があります。

3. 自己決定権

医療を受ける際、十分な説明を受けた上で受けるかどうかを自分で決定する権利があります。

4. 尊厳性への権利

どのような時でも人格を尊重され、尊厳をもって医療を受けることができます。

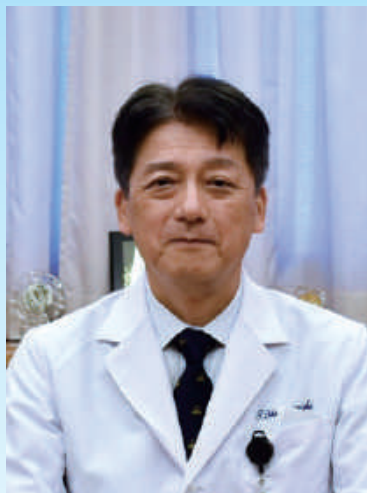
5. プライバシー保護の権利

病院関係者が知り得た全ての個人情報について、保護を受ける権利があります。

6. 責務

- (1) 以上の権利を守るため、医師及び医療従事者と力を合わせて医療に参加・協力する責任があります。
- (2) 院内の秩序と快適な療養環境を守るため、院内の諸規則を遵守する責任があります。

巻頭あいさつ



院長 やま ぐち 山口 哲 朗

このたび、寺尾前院長の後任として、令和6年4月1日より院長に就任しました。私自身が県北出身であり、地域に医療貢献できる機会をいただいたことに深謝します。当院は救急医療や高度ながん医療、ハイリスク小児・周産期医療、歯科医療などを提供しています。これまでも高齢化による疾病構造の変化など医療を取り巻く環境の変化に対応するため、救命救急センターやハイブリッド手術室を備えた心臓脳血管センター、リハビリテーションセンター、外来化学療法室の整備など機能の充実をおこなってきました。また医師の働き方改革を含めたチーム医療の充実など労働環境の改善も急務となっています。病院機能も職員の意識も変化に対応できなければ存続が難しい時代になっています。今後も患者さん本位の良質で安全な医療の提供および医療スタッフが安心して働ける環境づくりを目指してまいります。ご指導、ご支援をどうかよろしくお願い申し上げます。

令和6年4月1日



看護部長 こ いずみ 小 泉 さなえ

今年度、看護部長に昇任させて頂きました、小泉と申します。平成21年に延岡病院に異動してから、今年度で16年目になります。

私は県北出身であり、この延岡病院で看護部長の役割を担ったことを、とても感謝しております。この地域で育ち慣れ親しんだ風景や人々は、私自身の心の支えや癒しであり、これからも大切にしていかなければならないと改めて思っています。地域の皆様へ恩返しができるよう、努めて参ります。また、この県北における医療の状況をふまえながら、これからの延岡病院の役割を考え、看護部長として必要とされていることを見極め、職責を果たしていきます。

さらに、看護部の理念である「患者さん・家族の視点を大切にし、命に寄り添い生活を支える看護の提供に努めます」を基に、患者さんが安心して治療や看護を受けられる入院環境づくりを目指していきます。今後も、看護職員とともに、患者さんやそのご家族への支援に取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新任者紹介

新しいスタッフを
ご紹介いたします。

外科 医長

やま ね たい し
山 根 大 侍

(令和6年4月着任)

延岡は初めてですが、一生懸命がんばりますので、よろしくお願いします。

循環器内科 医長

い とう み わ
伊 藤 美 和

(令和6年4月着任)

主に不整脈の担当をします。症状でお困りの方のお役に立てればと思っています。よろしくお願いします。

麻酔科 医長

ふる さわ たか ひろ
古 澤 高 廣

(令和6年4月着任)

延岡の集中治療に少しでも貢献できるよう頑張ります。

総合診療科 医長

のき た いっ き
穨 田 一 旭

(令和6年4月着任)

延岡と宮崎の医療に貢献できるように精一杯がんばりたいと思います。よろしくお願いします。

外科 副医長

まえ だ ゆう と
前 田 裕 斗

(令和6年4月着任)

異動の兼ね合いで延岡の勤務となります。短い間ですが、よろしくお願いします。

心臓血管外科 副医長

たに ぐち とも あき
谷 口 智 明

(令和6年4月着任)

スタッフの方々と協力して最適な医療が提供できるよう頑張ります。よろしくお願いします。

内科 医員

こ しま けん ご
児 嶋 健 吾

(令和6年4月着任)

延岡に来るのは初めてで、慣れない部分もありますが、一人ひとり丁寧な診察を心掛けています。よろしくお願いします。

内科 医員

はやし たか き
林 堯 樹

(令和6年4月着任)

初めまして、4月より赴任しました消化器内科の林と申します。東北の医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願い致します。

内科 医員

きゅう しま なお こ
久 嶋 奈央子

(令和6年4月着任)

延岡の地域医療に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願いします。

整形外科 医員

ざ ま み みなみ
座間味 陽

(令和6年4月着任)

初めての延岡勤務です。少しずつ慣れていきたいと思います。よろしくお願いします。

整形外科 医員

ひ ご あきら
肥 後 聖

(令和6年4月着任)

宮崎大学から参りました。一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

皮膚科 医員

しも にし こう だい
下 西 広 大

(令和6年4月着任)

門川町出身で延岡高校に自転車で通ってました。趣味は麻雀です。若輩ではありますが、よろしくお願いします。

泌尿器科 医員

こ ざこ た いち
小 迫 太 一

(令和6年4月着任)

一生懸命にがんばります。よろしくお願い致します。

産婦人科・周産期科 医員

わ だ はる か
和 田 陽 花

(令和6年4月着任)

初期研修をした病院で再び働くことができ、大変嬉しいです。今度は産婦人科医として、お役に立てるよう頑張ります。

救命救急科 医員

と むら ゆり こ
戸 村 祐理子

(令和6年4月着任)

一生懸命がんばります。ご迷惑をかけることも多いかと思いますが、よろしくお願い致します。

薬剤部 部長

かわ の かず こ
河 野 和 子

(令和6年4月着任)

3回目の延岡病院勤務です。地域の皆様に安心を提供できるよう尽力します。よろしくお願いします。

看護部 副看護部長

と やま しょう こ
外 山 祥 子

(令和6年4月着任)

28年ぶりの延岡病院勤務になります。県北地域の皆様のために少しでもお役に立ちたいと思っています。よろしくお願いします。

7階東病棟 看護師長

みや ざき か よ こ
宮 崎 佳代子

(令和6年4月着任)

宮崎病院から転勤してきました。7階東病棟の宮崎です。患者さんの入院生活が少しでも快適になるようにしていきたいと思います。



診療科紹介

内科(血液内科)



血液内科は、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科の先生方と協力し合いながら日々の診療をおこなっています。血液内科の医師は1名で、血液専門医・指導医を取得しており、当院は血液研修認定施設病院です。

貧血や紫斑病などの比較的好みかける疾患に加えて、白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などの悪性疾患も多く、外来化学療法室と連携しつつ化学療法をおこなっています。当院では骨髄移植はできませんが、宮崎の他施設はもちろん大都市にある病院にも遅れをとらないように常に新しい情報の収集に努め、患者本人や家族の希望を踏まえた治療ができるように心がけています。

外来日は月曜から金曜まで毎日おこなっていますが、月、水、金曜の午後は病棟の治療に専念させていただくことが多く、火、木曜日が外来の中心になっています。みなさまにはご不便をおかけすることもございますが、ご理解とご協力のほどをよろしくお願いいたします。

産婦人科・周産期科



産婦人科外来診療は毎日（ただし、火木は午後のみ）おこなっています。当院の特性上、救急搬送症例が多く、急患対応や緊急手術のため、外来患者さんを待たせてしまうこともあり、ご迷惑をおかけしています。

周産期医療では、県北地区全域の産科、救急、新生児救急に24時間体制で対応し、ハイリスク妊娠（多胎妊娠、切迫早産・早産、子宮内胎児発育遅延、前置胎盤、常位胎盤早期剥離、妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、糖尿病合併妊娠、等）、新生児急患に対する救命救急の中核的な役割を担っています。年間平均100件前後の母体搬送、40件前後の新生児搬送を受け入れています。なお、NICUは小児科とも共同で運営しています。

婦人科疾患では、子宮筋腫や卵巣腫瘍、骨盤臓器脱などの手術はもとより、悪性疾患（子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん等）に対する集学的治療（手術療法、化学療法、放射線療法）を県北唯一の治療施設としておこなっています。

職場紹介

6階西病棟



6西病棟は整形外科の病棟で、身体の芯となる骨・関節はもちろんのこと、それを囲む筋肉や神経からなる運動器の機能的な改善を重要視して、治療・看護をおこなっています。

転倒や事故などで受傷された急患の患者さんが多く、ほぼ毎日手術がおこなわれている現状にあります。そのような中、手術翌日から早期離床を図るなど、リハビリテーション科と連携しながら、患者さんの「出来る」喜びを大切にしてケアをおこなっています。大腿骨近位部骨折に関しては、地域連携パスを活用し、10件の県北医療施設と連携する事で、

転院先でも患者さんやご家族が安心して治療、リハビリが継続できるよう取り組んでいます。診療報酬改定に伴い、2023年からは大腿骨近位部骨折に対する2次性骨折予防（再骨折予防）のため入院中から骨粗鬆症予防を開始し、転院退院後も治療が継続できるよう多職種、地域の医療施設と連携しています。

病床稼働率も高く、高齢で認知症の患者さんも多い状況ですが、様々な医療・看護チームと協力しながらシームレス（切れ目のない）で患者さん、ご家族の視点を大切にした医療現場を目指していきたくと考えております。

外来クラーク



私たち外来クラークは、各診療科、レントゲン室、放射線治療室、臨床検査室、生理検査室、リハビリ室の窓口で現在27名のスタッフが受付業務をおこなっています。

業務内容によっても少々異なってはきますが、医師や看護師と円滑なコミュニケーションをとれるかで仕事の効率は大幅に変わる仕事であるため、日々連携をとりながら業務をおこなっております。

対応する対象が一般の方ではなく、怪我や病気を抱える患者さんとなるため、常に一人ひとりの状況や状態に合わせ

た対応が求められます。

命に関わる現場で仕事をしているという自覚をしっかりとって診療のお手伝いをさせていただきます。

何かお尋ねになられたい事、お困りの事、ご要望などございましたら、お気軽に声をかけていただきたいと思います。

これからも安全安心な医療の提供の一端を担うべく、日々努力をしておりますの

心臓脳血管センター ハイブリッド手術室が完成しました!



心臓脳血管センターハイブリッド手術室が完成し、令和6年2月7日に関係者を招いて完成披露式をおこないました。

心臓脳血管センターは、心臓カテーテル2室を備え、心臓カテーテル検査及び治療が24時間対応可能な県北地域唯一の施設として、平成31年3月に開設していましたが、この度、県北地域の心疾患及び脳血管障害等に対する医療提供体制をさらに拡充するため、当センターの第3室として、県北地域初となる「ハイブリッド手術室」を開設しました。

ハイブリッド手術室は、手術室と同等の空気清浄度を保ち、侵襲性の低い血管内治療（カテーテル治療）と外科手術のいずれにも対応できる手術室として整備したものです。

この整備により、血管造影装置を使用した高精細な血管撮影を行いながら手術を行うことが可能となるほか、カテーテル治療から外科的治療への緊急的な切替えにも対応できるなど、今後、心疾患に加えて脳卒中や重症外傷など一刻を争う救急疾患に対

この整備により、血管造影装置を使用した高精細な血管撮影を行いながら手術を行うことが可能となるほか、カテーテル治療から外科的治療への緊急的な切替えにも対応できるなど、今後、心疾患に加えて脳卒中や重症外傷など一刻を争う救急疾患に対



テープカット



院長あいさつ



見学の様子



操作室

県民健康講座



家庭でできる腰痛予防と 体力づくり

リハビリテーション科 理学療法士 原田 おねのり 宗典

(県立延岡病院講堂 2024.2.21)

今回、家庭でできる腰痛予防として紹介するのは次の3つです。

1. 痛みについて知る (認知行動療法)、2. 適度な運動をおこなう (運動療法)、3. ストレス対策をおこなうです。

1. 「痛みについて知る」自分の痛みについて改めて考えることで痛みの認識を変え、活動への対策ができるようになります。

慢性腰痛を抱えている人は「この動きをすると痛いはず」といつの間にか動きと症状を「=(イコール)」にしていることがあります。しかし、実際に細かく検査してみると「痛みが出るはずの動きで腰痛が起こらない」ということも多いのです。

そのような腰痛は脳の誤作動による痛みの可能性があり、認知行動療法により軽減・予防が可能です。認知行動療法はストレスなどで固まって狭くなってしまったネガティブな考えや行動を自身の力でポジティブで自由な考えや行動に変化させていく心理療法の一つです。

今一度、自身の痛みについて捉え直し、「この動きをすると痛い」という考えから、「動いても痛くない」というポジティブな考えに変えていきましょう。

2. 「適度な運動をする」ストレッチや筋力トレーニング、マッサージなどをおこなうことは腰痛を軽減・予防につながります。腰痛診療ガイドライン上でも慢性腰痛に対する運動療法は強く推奨されています。体幹や臀部を鍛えながら、背部や股関節周囲のストレッチをおこなうことで腰痛予防をおこなっていきましょう。

3. 「ストレス対策をおこなう」ストレスと腰痛の因果関係が証明されており、慢性腰痛では特に心因性の割合が多いとも言われています。腰痛の予防にはこのストレス対策は欠かせないものとなっています。ストレス軽減効果があるものとしては入浴や読書、香りを楽しむ、適度な運動、娯楽を楽しむ、創作活動などがあります。

ご家庭で改めて自分の痛みについて考え・捉え直していただき、適度な運動と自分に合ったストレス軽減方法を見つけ、腰痛に困らない体をつくっていきましょう。

「研修医縫合コンテスト2024」を開催しました!



令和6年2月15日(木)、研修医が縫合技能を競い合う「研修医縫合コンテスト2024」を開催しました。

縫合コンテストは2012年から開催している当院の恒例行事で、第13回の開催となる今回は、過去最多となる13名の研修医が参加しました。

研修医達は実際の手術に即した器具等を用いて、3つの種目（筋膜閉鎖・浅筋膜縫合・真皮縫合）で縫合の腕前を披露しました。

医師や看護師による審査の結果、当院基幹型2年次研修医の廣松昌平研修医が優勝しました。

研修医達はこのコンテストに向けて、8月から毎月の「縫合トレーニング」に取り組み、腕を磨いてきました。

今年度の縫合トレーニングでは脳神経外科と臨床研修センターの先輩医師が指南役となり、全6回に渡る縫合トレーニングで熱心に縫合の技術・知識をご指導いただきました。

縫合トレーニングや研修医室での自主練習を通して研修医の縫合技能は大きくレベルアップし、その完成度を審査員の医師・看護師も高く評価していました。



筋膜閉鎖の様子



浅筋膜縫合・真皮縫合の様子



優勝：基幹型2年次 廣松昌平 研修医(中)
 準優勝：基幹型2年次 藤永映人 研修医(左)
 3位：基幹型1年次 岩下和生 研修医(右)

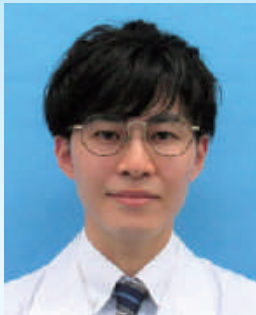


トレーニング風景

【トレーニング指導医】
 臨床研修センター副センター長：松田俊太郎 先生
 脳神経外科医長：穴井茂雄 先生
 脳神経外科副医長：村井 晏 先生

令和6年4月 県立延岡病院新任研修医紹介

令和6年4月より新しく当院の研修医となった4名をご紹介します。



あまん たつき
阿萬 樹生

特技・趣味

絵を描くこと、水泳

メッセージ

2年間お世話になります。皆さんの力になれるよう一生懸命頑張るので、ご指導よろしくお願いたします。



あんどう ななこ
安藤 菜々子

特技・趣味

ソフトテニス、パン屋巡り

メッセージ

出身は日向市です。県北の医療の即戦力となれるよう、2年間頑張ります！よろしくお願いたします。



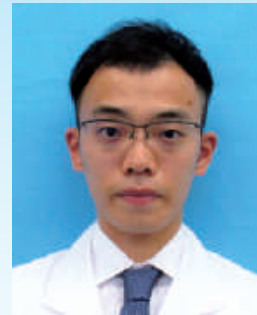
いのうえ さとし
井上 聡士

特技・趣味

サッカー、温泉、旅行

メッセージ

2年間と限られた期間ですが、最大限学べるよう全力で頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。



さいとう ひろゆき
齋藤 裕之

特技・趣味

将棋、ランニング、野球観戦

メッセージ

生まれ故郷の延岡で初期研修ができるのを楽しみにしておりました。何卒よろしくお願いたします。

研修医日記

柏田美実佳

研修医2年目の柏田美実佳です。生まれも育ちも延岡で、大学6年間を長崎で過ごしより一層地元が好きになって戻ってきました。延岡弁に囲まれて働けるのが心地よく患者さんとのお話もつつい長くなってしまいがちですが、楽しく働かせていただいています。

今月は外科の研修で緊急手術も多く慌ただしい日々を送っていますが、先日は研修医、精神保健福祉士、救急救命士という多様なメンバーで大阪へ行き女子旅を楽しんできました。他職種の方々と旅行に行くほど仲良くしてもらえるなど想像もしていなかったので、良い職場環境に恵まれていることを改めて実感しました。

1年目研修医とも定期的にご飯やお出かけをしており、直近ではスイーツビュッフェに行きました。ビュッフェ前に我慢できずに明石焼きをシェアして食べちゃったところも私たちらしく楽しみました。

研修医生活もあつという間に半分過ぎましたが残り1年たくさん学び、成長できるよう頑張っていきたいと思います。



女子旅



同期と

地域医療連携機関紹介

医療法人 向洋会 協和病院

当院は日向市に位置する精神科病院です。精神科専門医7名が常勤しており、若者から高齢者に至る精神科一般に対する治療をおこなっています。

統合失調症、うつ病、発達障害、不眠症、せん妄などさまざま精神疾患に対応しております。

特に平成23年からは宮崎県から認知症疾患医療センターに認定され、認知症の診断・治療にあたる事が多くなっています。センターの受診は予約が必要ですが、BPSD等で緊急を要する場合は、地域連携室で調整し早めの受診ができるようにしています。入院が必要な場合は、作業療法士が常駐する認知症治療病棟や一般の精神科病棟で対応しています。

私たちが対応に困るのは救急の身体疾患に対してです。急性腹症や重症貧血、大動脈瘤破裂など、今まで多くの患者さんが県立延岡病院で助けていただきました。回復して当院の外来を受診する方や再入院してきた患者さんの笑顔を見ることは本当にありがたいことです。

これからも地域の精神医療に全力を尽くしていきたいと考えています。

今後も県立延岡病院の皆さまからのご指導をよろしくお願いいたします。



外 観



ロビー

住所：宮崎県日向市大字財光寺1194-3 TEL：0982-54-2806

縁・在宅クリニック

当院は延岡市内の在宅医療の拡充をめざし2022年7月に延岡市北小路に開院しました。開院直前まで県立延岡病院救命救急科に勤務していましたご縁もあり、県病院スタッフの皆様には今も変わらず大変お世話になっています。

「その人らしい生き方を叶える医療の提供」を理念とし、通院が困難な方や自宅での療養や看取りを希望される方のニーズに日々こたえています。



岩谷院長とスタッフの皆さん



自宅での診療の様子



住所：宮崎県延岡市北小路12-5 TEL：0982-20-2822

令和6年度県民健康講座開催のお知らせ **患者支援センター便り**

超高齢者社会を迎えるにあたり、予防医学の重要性が高まっています。「地域社会に貢献する病院」として、地域の方々に、予防医学についてのご理解を深めていただくために、次のとおり「県民健康講座」を開催します。

多数の方々にご参加していただきますようお願いいたします。

●開催日及び担当診療科

	開催日	担当診療科
第1回	4月17日	総合診療科
第2回	6月19日	整形外科
第3回	8月21日	薬剤部
第4回	10月16日	小児科
第5回	12月18日	循環器内科
第6回	2月19日	泌尿器科

●開催時間 午後6時～午後7時

●開催場所 県立延岡病院2階講堂

●テーマ

講座開催日に、次回の講師及びテーマをお知らせします。また、ポスター等でもお知らせします。



●その他 参加は、事前申し込みが必要です。

駐車場に限りがあります。できる限り公共交通機関をご利用ください。

県民健康講座は、健康長寿ポイント対象講座です。

●申込み窓口 県立延岡病院 患者支援センター

栄養管理科便り

水分摂取について



ヒトの体重の約60%は水です。体内に入る水分よりも出る水分量が増えることでバランスが崩れ、脱水状態に陥ります。

脱水は熱中症、脳梗塞、心筋梗塞などを引き起こす要因となります。

特に高齢者は、喉の渇きを感じにくいことに加え、食事量の減少、腎機能の低下によるトイレへ行く回数の増加などにより脱水になりやすく、注意が必要です。

●一日に必要な飲料水は1.2L

成人では一日で2.5L程度の水が必要です。そのうち1.3Lは食事

中の水分や体内で作られます。飲み水として1.2Lは摂取しましょう。

●脱水予防のポイント

○喉が渇く前にこまめに水分を摂取する

起床時、食事中、入浴前後、寝る前、運動の前後・運動中など水分を摂取するタイミングを決めておきましょう。

※一度に大量の水分を大量に摂ると、心臓や腎臓の負担になるため、回数を分けて摂取しましょう。



お知らせ

セキュリティドアを導入しました

当院のセキュリティ強化の一環で、南側出入口のドアを改修しました。

令和6年4月より、指定されたカードを使用しないとドアが開きませんので、ご注意ください。

南側出入口を通行される方は、警備員室でカードを受け取ってから病院内に入られるようお願いいたします。



自動ドアの前にあるカードを読み取る機械



タッチの仕方

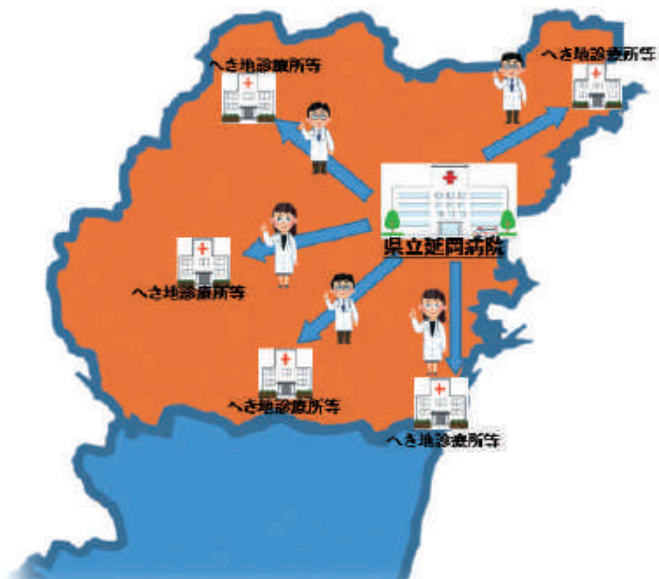
当院が「へき地医療拠点病院」に指定されました

当院は、令和6年2月1日に宮崎県知事から「へき地医療拠点病院」に指定され、地域医療支援病院としての機能を担う地域医療科を更に充実させるとともに、今後県北地域を中心とした代診医派遣や技術指導・症例相談等に取り組むこととしております。

このたび、第1回目の「へき地医療拠点病院会議」を開催し、県北地区の「へき地診療所」等の院長及び事務長の皆様に対し代診医派遣の概要や流れ等について説明するとともに、意見交換をおこないました。

国の「公立病院経営強化ガイドライン」においても、基幹病院は、医師不足に直面する診療所等に積極的に医師を派遣することにより、地域全体で協力・連携して医療提供体制を確保していくことが強く求められており、当院としても積極的に協力するため、今年3月に改定した宮崎県病院事業経営計画に、当院が「へき地医療拠点病院」として医師派遣を推進していくことを計画として掲げました。

今後も引き続き各医療機関との連携の更なる強化及び県北地域の医療の更なる充実を図っていきたいと考えております。



お知らせ

院内認定看護師が抗がん剤の点滴をします

抗がん剤は副作用がでる可能性があります。日本看護協会は、レベル1, 2といった副作用の少ない普通の点滴は一般の看護師がやってもよいが、抗がん剤の点滴はレベル3に該当し、「一定以上の臨床経験があり、専門教育を受けた看護師だけが実施できる」としています。

県立延岡病院には抗がん剤を患者さんに点滴することができる看護師の院内認定制度があります。

- ① 4年以上のがん患者さんの看護経験
- ② 5時間以上の講習受講と確認試験合格
- ③ 実技と口頭試験合格
- ④ 最終筆記試験合格

①～④を全て満たした看護師のみが、医師が処方した抗がん剤を医師に代わって患者さんに点滴する事ができます。特に③と④が超難関。みんな仕事終わりや休憩時間に勉強し、苦労して合格します。

化学療法静脈ルート確保認定看護師

Level 3c

この「Level3c」(れべるさんしー)のマークが入った職員バッジをつけた看護師が難関を突破合格した院内認定看護師です。

抗がん剤を患者さんに投与できる技能と知識を持った院内認定Level3cナースを見つけたらちょっと声をかけてみてください。



認定証授与式。今年は36名の認定看護師が誕生しました。



～院長退任の挨拶～

私こと寺尾公成は、宮崎県立延岡病院 院長職を辞し、令和6年4月より、宮崎県西臼杵郡に新しく創設された「西臼杵医療センター」の初代センター長（本名；西臼杵広域行政事務組合 病院事業管理者）を拝命することになりました。

想えば、平成元年4月に一介の産婦人科医として熊本から延岡へ赴任し、最後の5年間に院長として務め終えるまで、一途に宮崎県立延岡病院とともに生きてきた筆舌に尽くし難い35年間でした。赴任当初は、土砂降りの中の引っ越しに加え、家族6人で取り壊し直前の荒ら家で生活することになり、「熊本に帰りたい！」思いで一杯でした。そして時は流れ、令和6年3月29日、多くのかけがえのない仲間の手拍喝采を浴びながら、レッドカーペットを歩いた時、「延岡を離れたくない！」さまざまな思い出が走馬灯のごとく脳裏を駆け巡りました。35年の時を経て、この二つの思いが、熊本と延岡の間に位置する西臼杵（高千穂・日之影・五ヶ瀬）に、新たな生きる道を導いてくれたのかも知れません。今後、不安と期待を胸に歩いていこうと思います。

さて、山口新院長体制下での宮崎県立延岡病院の新たな前途を衷心より祝したいと思います。令和6年度開始早々から、「医師の働き方改革スタート」、「病院機能評価受審」そして「電子カルテ更新」などなど、ソフト面の課題が目白押しだと推察します。さまざまな難局を乗り越えながら進化し続ける宮崎県立延岡病院を西臼杵の地から、ズキズキしながら見届けていきたいと思います。一抹の不安もなく、大いに期待しています。

最後に、「若鮎だより第65号」のこのページに目を止めて頂いた全ての皆さんへ

「ありがとう！」

やっぱり、私「寺尾公成」は、進化する医療を追い求めていく所存であります。

“医療とは、理路整然とした科学と、心溢れる情熱の融合である。”

令和6年4月吉日
寺尾公成

宮崎県立延岡病院 外来診療・病棟案内

● 外来診療については、かかりつけ医の紹介状と病院・診療所からの事前予約が必要です。

令和6年4月1日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金	特殊診察等	
内科	呼吸器 (新患) (再診)	清水 天神	味志 児嶋	- 再診担当医	天神 山口	児嶋 味志	(水)(金)午後……………気管支鏡検査 (火)(木)……………腹膜透析外来 (火)(水)(木)午前……………上部消化管内視鏡 (火)(木)午後……………下部消化管内視鏡 (火)午後……………腎内手術	
	血液	外山	外山	外山	外山	外山(再診)		
	消化器 (新患) (再診)	林/小野 市成	- -	- -	- -	市成/林 小野		
	腎臓	-	-	西園	-	宮田		
	呼吸器外科	能勢(再診) 手術	能勢 濱廣	能勢 濱廣	能勢 手術	能勢(再診) 手術		(月)(木)(金)……………手術 (水)(金)午後……………気管支鏡検査 (水)午後……………禁煙外来(院内コンサルトのみ)
外科・消化器外科	土居 石躍	土居 本田	手術	山根 本田	石躍	(月)(水)(金)……………手術 (火)(木)……………特殊検査 ストーマ外来		
	心臓血管外科 循環器内科	松山 森	手術 黒木	松山 (不整脈外来) 伊藤	手術 山本(展)	松山 村田	(月)(火)(木)……………手術 (月)~(金)……………手術・検査 (月)~(金)9時30分~…心臓カテーテル (月)(水)(金)午後……………ペースメーカー外来	
整形外科	座間味 小園 井口	栗原 座間味 北島 肥後	手術	栗原 小園 北島 井口 肥後 (ウマ子外来の無い日)	手術	(月)(水)(金)……………手術 毎月第3(金)……………こども療育センター外来 (脳神経外科にて診察)		
	歯科口腔外科	手術	山本(哲) 山下(沙) 相川	山本(哲) 山下(沙) 相川	山本(哲) 山下(沙) 相川 手術	山本(哲) 山下(沙) 相川	(月)……………手術 毎週(木)午後……………手術	
		産婦人科 周産期科	山内 大塚(晃) (午前) 大澤(午後)	手術 都築 (午後)	大塚(晃) 都築(午前) 大澤(午後)	手術 大澤 (午後)	第2・第4 都築 大塚(晃) (午前) 山内(午後)	(火)(木)……………手術 第1・第3(金)……………宮崎大学非常勤医師 ※火曜日午後診察……………都築 ※木曜日午後診察……………大澤
			耳鼻咽喉科	猿渡	猿渡	手術	猿渡	猿渡
小児科	中村 佛淵 大富	- 久保田 大富	- 久保田	中村 佛淵	中村 佛淵	佛淵 久保田 大富	(月)午後……………予防接種(指定患者のみ) (火)(水)午後……………慢性疾患 (木)午後……………乳児検診・フォローアップ外来 8月~3月 シナジス	
	脳神経センター 脳神経外科	穴井 村井	手術	西川	手術	穴井 西川	(火)(木)……………手術 (月)(水)午後……………血管造影	
	皮膚科	後田 下西	後田 下西	後田 下西	手術	後田 下西	(木)……………手術 (木)……………休診日	
泌尿器科	山下(康) 小迫 大塚(武)	山下(康) 小迫 大塚(武)	手術	山下(康) 小迫 大塚(武)	手術	(水)(金)……………手術		
	総合診療科	-	-	松田/梶田	-	松田/梶田		

※緊急以外の新患の受付は、午前11時00分までです。
※精神科・脳神経内科・眼科は現在休診となっております。

病棟フロア

	西側	東側
7階	リハビリテーションセンター	呼吸器センター 耳鼻咽喉科、歯科口腔外科
6階	整形外科	消化器センター 泌尿器科
5階	心臓血管センター 内科、人工透析室	内科
4階	女性病棟(産婦人科、内科) 循環器内科、外科(乳腺)	小児科、周産期センター 内科、循環器内科、皮膚科
3階	救命救急科(全科) 集中治療センター、HCU、手術	脳神経センター 救命救急科、総合診療科

☆☆ 院内セキュリティ強化について ☆☆☆ (お知らせとお願い)

不審者等による院内への侵入を防止するため、夜間(18時から翌朝8時まで)や土日祝日(年末年始を含む終日)においては、院内への入口を南側救命救急センター横の夜間・時間外入口(警備員室前)1箇所のみとさせていただきます。



健康増進法第25条の定めにより、禁煙施設内での喫煙を禁止します。

広報委員会からの お知らせ

広報誌へのご意見・お問い合わせにつきましては院内のご意見箱、FAX0982-32-6759 または <https://www.nobeoka-kenbyo.jp/> まで!